



幹線道路を 5,000 人のランナーが疾走！ ～練馬こぶしハーフマラソン 2015 初開催～

と き 平成 27 年 3 月 29 日 (日) 午前 8 時スタート

ところ スタート・ゴール：都立光が丘公園 (光が丘 4 - 1 - 1)

29 日、練馬こぶしハーフマラソン 2015 が初開催され、5,000 人のランナーが区内の幹線道路を駆け抜けた。

午前 8 時、練馬こぶしハーフマラソン実行委員会会長 前川^{あきお}耀男練馬区長の号砲のもと、都立光が丘公園を一齐にスタート。こぶしや桜が見ごろを迎える中、ランナーはそれぞれのペースで走りを楽しんだ。

最速タイム 1 時間 6 分 5 0 秒を記録し、総合男子第 1 位に輝いた板垣辰矢さん (神奈川県) は、「川内選手に負けたくやささもありますが、初開催の大会で優勝できて良かったです。沿道の応援もすごくて走りやすかったです。

今後はフルマラソンでもタイムが出せるように頑張ります。」と話してくれた。

また、1 時間 1 6 分 1 2 秒で総合女子第 1 位の吉田香織さん (東京都) は、「タイムは物足りないですが、優勝できてうれしいです。公道を走れて最高でした。また、第 1 回大会なのに運営がとてもスムーズで素晴らしかった。今後も走りの楽しさを伝えていきたいと思います。」と話してくれた。



【練馬こぶしハーフマラソンスタート！】

【大会の様子】

平成 27 年 3 月 29 日「練馬こぶしハーフマラソン 2015」が初開催され、日本全国から参加した 5,000 人のランナーが都立光が丘公園をスタートし、笹目通り、目白通り、環八通り、川越街道と区内の幹線道路を駆け抜けた。

大会には、公務員ランナーの川内優輝さん、数々の優勝実績がある現役ランナー谷川真理さんもゲストランナーとして参加。5,000 人のランナーとともにそれぞれのペースで走りを楽しんだ。中でも

川内優輝さんは、沿道の声援に応じて日本代表トップクラスの走りを披露してくれた。

(川内優輝さんの記録：1 時間 5 分 3 9 秒)



【レースの様子 1】

【おもてなしブースの様子】

都立光が丘公園の広場に設けられたイベント会場では、30 以上の団体が出展。大勢の来場者が、マラソン中継ブースでの生中継の様子や大型ビジョンでレースの様子を観戦したり、ゲストランナーによるトークショー、飲食エリアや練馬の魅力を楽しめる様々なブースを満喫した。レース終了後、練馬の大根を使用したずしる汁が振る舞われ、ランナーたちはレースで疲れた体を癒していた。



【レースの様子 2】

【大会結果】

男子 総合 1 位 板垣辰矢 (1 時間 6 分 5 0 秒)

女子 総合 1 位 吉田香織 (1 時間 1 6 分 1 2 秒)

【大会公式ホームページ】 <http://www.nerima-halfmarathon.jp/>

【問い合わせ】地域文化部 シティマラソン担当課 シティマラソン担当係 電話 03-5984-3555